

堺市立健康福祉プラザ



スポーツセンターたより



堺市堺区旭ヶ丘中町 4 丁 3 番 1 号 TEL: 072-275-5029 FAX: 072-243-4545

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 堺市選手団の活躍を報告します！！

今大会は、10月28日(土)～30日(月)までの3日間で7つの個人競技と7つの団体競技が鹿児島県の各地で開催されました。

堺市選手団は、7つの個人競技と1つの団体競技に出場してまいりました。

各競技の競技結果は、下記の通りです。

堺市選手団の派遣期間は、

10月27日(金)～10月31日(火)の5日間

堺市選手団 獲得メダル数 19個
金メダル4個 銀メダル6個 銅メダル9個

号外 15



団 長 涌井 忠昭 (関西大学 人間健康学部教授)



「熱い鼓動 風は南から」のスローガンの基、「特別全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会」は、2023年10月28日(土)～10月31日(月)の3日間、鹿児島県で開催されました。本大会は、2020年に開催予定でしたが、コロナ禍のため延期となり、今年の開催となりました。また、これまでとは異なり、4泊5日と1泊少なく、鹿児島県への移動直後に公式練習を行いました。公式練習の際には雷鳴がとどろき、降雨もありましたが、それ以降は3日間とも晴天で、暑い大会となりました。

メダルを獲得した選手、残念ながらメダルに手が届かなかった選手もいましたが、選手は日頃の練習の成果を存分に発揮し、躍動感あふれるプレーは私たちに感動を与えてくれました。また、全国から集まった仲間や、地元鹿児島県の方々、学生ボランティアとの交流を図ることもできました。

来年は佐賀県で開催されます(2024年10月26日(土)～28日(月))。全国大会を目指すみなさん、来年の全国大会出場に向け頑張りましょう。

最後に、大きな事故や怪我もなく無事に帰ってくることができたのは、堺市、監督、コーチおよび総務すべてのみなさまのご協力のお陰と感謝し、「特別全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会」の報告とさせていただきます。みなさまの応援ありがとうございました。



副 団 長 曾根 裕二 (大阪体育大学 教育学部准教授)



10月27日(金)鹿児島中央駅到着後は、直接ポッチャ競技会場に向かいました。会場に到着するのを見計らったかのように豪雨に見舞われ、送迎バスを降りたところで足止めされました。しかし、現地の送迎スタッフの方が気を利かせてくださり、競技会場入り口まで福祉タクシーにてお送りいただき、濡れることなく競技会場の体育館に入ることができました。鹿児島県に到着した日から開催地の皆さんのホスピタリティ溢れる対応に救われました。

さて、副団長として各会場を周り、応援するという重要な役割があります。宿泊地の指宿市から、多くの競技が行われている鹿児島市内までレンタカーで1時間強かかります。桜島を臨みながら向かう道すがら、どんなプレーが見られるのか、毎日楽しみに運転しました。

各競技会場では天候(風)に悩まされながらも全力を尽くす姿、体力消耗しながらも最後までボールを追う姿、客席に手を振る余裕の姿、初出場で緊張感いっぱいの姿、様々な選手の頑張る姿を間近で見ることができました。敢えて各競技、各選手の結果には触れませんが、選手団一人ひとりが持てる力を発揮できた大会であったと思います。

今大会を経験して、「佐賀大会も出たい」と決意を新たにした選手も多いのではないのでしょうか。堺市障害者スポーツ大会まで約半年、長いようですが、あっという間です。次年度の堺市の大会で更に成長した皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

選手団キャプテン

増戸 拓末選手 (陸上競技)



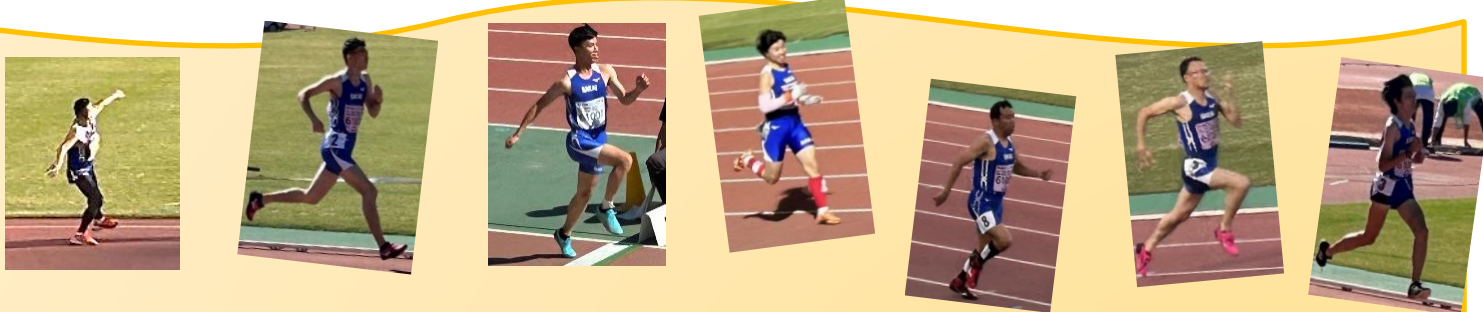
燃ゆる感動かごしま大会がコロナで延期となりましたが、特別大会として開催されたことを大変嬉しく思います。また、天候にも恵まれ、良い大会となりました。私は、キャプテンに任命され、最初は不安でした。しかし、監督やコーチ、スタッフ、ボランティアなどの方々のサポートのおかげで無事に成し遂げられました。個人的には、メダルを2つ獲得できましたが、どちらも金メダルではないので、今度は金メダルを取れるように頑張ります。今回メダルに届かなかった選手も悔しいと思い、次はメダルを取れるように頑張りたいです。今後も応援の程宜しくお願い致します。また、今大会に携わっていただいた皆さま、本当にありがとうございました。

各競技の競技結果・大会の様子は下記の通りです

陸上競技



奥谷監督



陸上競技は白波スタジアムを会場に実施されました。青空のもと、雄大な桜島に見守られながら、代表7選手は全力で競技に取り組み、4個のメダルを獲得しました。全国から集まった選手との交流を深めることもできました。本大会に至るまで、また期間中もたくさんのご協力、ご支援をいただきました。選手、コーチ、役員、関係者のみなさま、ありがとうございます。この感動の続きは佐賀県。堺市チームのさらなる発展を祈ります。

左上から若狭コーチ、藤井総務、実施本部員さん・ボランティアさん・ボランティアさん・中村コーチ、後藤コーチ、奥谷監督



左下から板谷選手、増戸選手、藤井選手、田中選手、吉川選手、若松選手、平井選手

競技名	氏名	種目	記録	順位
陸上競技	増戸 拓未	100m	14"81	3位
		走幅跳	4m43cm	2位
	板谷 出支	ソフトボール投	41m99cm	4位
	平井 良和	100m	12"86	6位
		200m	25"47	5位
	田中 樹	800m	2'18"09	7位
		1500m	4'49"28	6位
	吉川 瑛葉	200m	32"51	3位
		400m	1'14"18	3位
	藤井 健大	100m	14"06	8位
		200m	レーンラインを踏んだため、失格	
	若松 連峰	800m	2'33"27	6位
		1500m	4'59"57	6位
4×100mルー	平井 良和	パトミンスのため、失格		
	田中 樹			
	藤井 健大			
	吉川 瑛葉			

水泳競技



登佐監督



佐野選手



松井選手



水泳競技は、活火山桜島を仰ぎ見る鹿児島市鴨池公園水泳プールで行われました。出場3選手は日頃の練習の成果を発揮し、全員メダルを獲得することができました。また、大会期間を通して、3選手が互いのレースを応援しあったり、レースの合間にアドバイスをしあったりすることで絆が深まり、選手にとっては思い出深い大会になったと思います。これも団長はじめ関係者の皆様、健康福祉プラザスタッフの皆様のバックアップのおかげです。次回、佐賀大会の参加をめざす、すべての水泳選手の皆様の飛躍を期待しています。



競技名	氏名	種目	記録	順位
水泳競技	佐野 卓司	自由形25m	15"08	3位
		バタフライ25m	16"85	2位
	松井 線樹	自由形25m	15"95	3位
		バタフライ50m	38"12	3位

卓球競技



令和元年度は台風のために中止となり、4年度は自分自身の体調不良のため参加できず、今年ようやく監督として参加することができました。成績は金メダル2個、銀メダル2個を獲得することができてほっとしております。選手の皆さんにとって、全国大会という大きな大会でプレーをすることは精神的に大きなプレッシャーです。その中でよく頑張りました。試合後に対戦した選手の人達との交流も楽しみ、よい体験をされたことと思います。大会中は地元のボランティアの皆さんの心こもったおもてなしや応援をいただき、大きな力となりました。お蔭様で大会中何事もなく無事に帰阪することができました。障害のある人もない人もスポーツを通じて心を通わせ共に支え合うことで、絆が深まった大会だったと思います。この大会のためにご尽力頂いた皆さんありがとうございました。



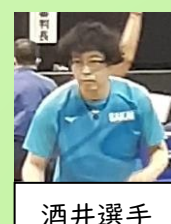
池田監督



福田選手



宮野選手



酒井選手



田代選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
卓球競技	福田 光徳	一般卓球	1勝1敗	2位
	宮野 智恵	一般卓球	1勝2敗	2位
	酒井 一樹	一般卓球	2勝	1位
	田代 純子	一般卓球	2勝	1位

フライングディスク競技



フライングディスク競技では、ベテラン2名が参加し、それぞれ素晴らしい成績を収めることができました。全国的に競技力が向上しているため、集中力がますます要求される競技となりました。その中でメダルを獲得できた事は、日頃の練習の成果だと思います。全国の選手との交流も測れ、素晴らしい大会になったと思います。来年に備えて頑張りましょう。



柳原監督

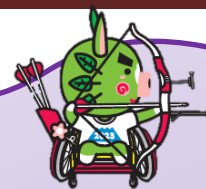


羽田選手

麻生選手

競技名	氏名	種目	記録	順位
フライングディスク競技	羽田 加寿男	アキュラシーディスク5	8投	1位
		ディスタンスメンズ・スタンディング	48m79cm	2位
	麻生 萌樹	アキュラシーディスク5	7投	3位
		ディスタンスメンズ・スタンディング	56m03cm	1位

アーチェリー競技



野口監督

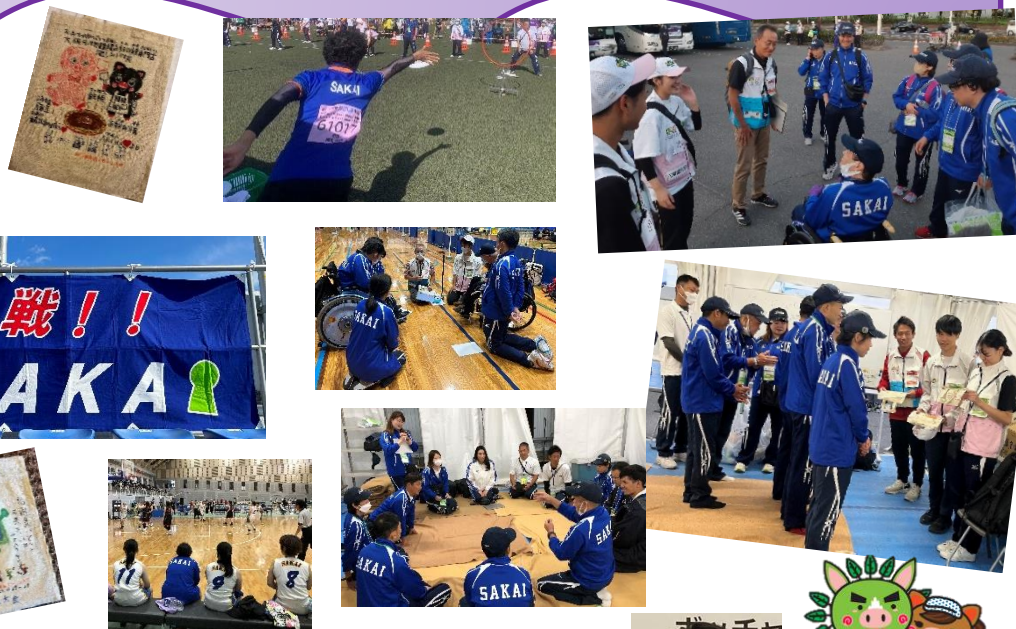
今回は天候も心配されていた火山灰の影響もなくコンディションは良好で、アクシデントによる2~3週間の急な調整にも関わらず、種別3位で終わった事で選手の個人の対応能力、メンタルの切り替えの速さに助けられ成果を出せたと思います。



村田選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
アーチェリー競技	村田 義広	リカーブ30mダブルラウンド	567点	3位



ボウリング競技



燃ゆる感動鹿児島大会は連日の好天にも恵まれ素晴らしい大会になりました。ボウリング競技の代表選手は前年と同じ選手でメダル獲得を目指し健闘しましたが、あと一步及ばず四位に終わり残念でした。競技においてはイージーミスが重なり自滅の感があり、指導不足を反省しておりますが、課題も見付き、この失敗を糧に次年度は入賞できるよう、練習に励みます。ご支援ありがとうございました。



砂古口監督



山本選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
ボウリング競技	山本 哲也	ボウリング	4ゲーム合計 565点	4位

ポッチャ競技



菅野監督

延期されたことでもかごしま大会でも開催されることとなったポッチャ競技。今年はペア戦での実施となり、堺市からは2年連続出場の山村選手と初出場の市田選手のペアが出場しました。青森県チーム、愛知県チームと試合を行い、1勝1敗で銀メダルを獲得しました。どちらの試合も最後まで勝負のわからない白熱した試合となり、試合の随所に2人の素晴らしいプレーがたくさん見られた最高の大会となりました。大会へ向けて準備やサポートをしてくださった皆様、本当にありがとうございました。



山村選手



市田選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
ポッチャ競技	市田 瑞季	ポッチャ	1勝1敗	2位
	山村 輝雄	ポッチャ		

バスケットボール競技



奥田コーチ

雄大な桜島に見守られての2日間の競技でした。初戦の秋田県とは昨年のとちぎ大会でも対戦があり、リベンジを期して臨みました。終始ゲームの流れを奪い合う展開となりましたが、第1クォーターで許したリードが響き、9点差での悔しい敗戦となりました。今大会の交流戦での鹿児島県への勝利(22-20)は全国の舞台での実に8年ぶりの勝ち星。全国大会へはまだ3年連続で出場したことがありません。確実に近畿大会を勝ち抜き、貴重な全国大会での経験を積み重ねることがチームの成長に欠かせないことを実感しました。



奥田コーチ、秀高アシスタントコーチ、角場マネージャー、加藤選手、渡邊選手、樋高選手、藤井選手、大仲選手、大橋選手、森下選手、下堀選手、北裏選手

競技名	氏名	種目	記録	
バスケットボール競技	堺市	バスケットボール(知的)女子	一回戦敗退(VS秋田県)	44対53
			交流戦(VS鹿児島県)	22対20
			交流戦(VS沖縄県)	19対28



第18回堺市障害者スポーツ大会 団体オープン競技

堺市障害者スポーツ大会団体オープン競技を開催いたしました！

8/10(金・祝)にボッチャ競技、9/23(土・祝)にふうせんバレーボール競技を開催し、今年の堺市障害者スポーツ大会全日程を終了しました。

ボッチャ競技は、18団体66名、ふうせんバレーボール競技は、9団体63名が参加され、どの選手も皆さん、熱心に取り組まれ、白熱した試合の数々を見ることができました。

また、日頃の練習成果を発揮できたチームもあれば、できなかったチームもチーム間でコミュニケーションを盛んに取り、戦略を立てている姿などを見ることができ、どの選手も楽しみながら競技に参加されていました。

ボッチャ団体オープン競技



ふうせんバレー団体オープン競技

